

(様式3)

令和2年度 指定管理業務の評価表

1 施設概要

施設名	いせ市民活動センター	所在地	伊勢市岩淵一丁目2番29号
指定管理者名	特定非営利活動法人いせコンビニネット	指定期間	令和2年4月1日～令和4年3月31日
設置目的	市民公益活動を支援するとともに、市民の交流する場として利用に供することにより、市民の福祉の増進及び文化の向上並びに地域の振興に寄与するため。		
業務内容	1. センターの事業実施に関する事(市民公益活動に関する事) 1. センターの維持管理に関する事 1. センターの管理管理に関する事 1. センターの利用に関する事		
施設概要	施設面積 2,463㎡ 南館:鉄骨造 北館:鉄筋鉄骨コンクリート造 南館:地上2階 事務室・会議室3・貸ブース6 北館:地下1階 地上2階 事務室1・会議室2・ホール2		
職員体制	センター長 1名 職員 3名		
施設所管課名	市民交流課		

2 収支状況

		(A)	(B)	(C)	(単位:円)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	比較(C-B)
事業 収支	収入				
	指定管理料	13,263,000	13,659,000	14,400,000	741,000
	利用料金	8,456,830	8,883,658	8,168,821	△ 714,837
	その他	679,972	288,792	498,175	209,383
	計(a)	22,399,802	22,831,450	23,066,996	235,546
	支出				
人件費	13,457,673	13,472,277	13,523,582	51,305	
管理運営費	9,287,044	9,465,520	8,526,041	△ 939,479	
その他	0	0	0	0	
計(b)	22,744,717	22,937,797	22,049,623	△ 888,174	
収支差引額(a)-(b)		△ 344,915	△ 106,347	1,017,373	1,123,720

最新年度(C)と前年度(B)に収支の増減があったものについて記載	コロナ感染防止対策等により利用に関しても施設利用のキャンセルが発生。コロナ禍の中にあり登録団体等にたいしオンライン活用講座・NPO活動再開継続のための相談事業等の講座を開催。施設利用が減となった分光熱費の削減につながった。
----------------------------------	---

3 評価 (別表様式4に基づく総合評価)

指定管理者	市
施設管理・運営並びに市民活動団体への支援については、概ね年度当初の計画通り実施できた。自主事業については、コロナ禍によりほとんど中止したが、消毒用アルコールの無償提供、オンライン会議の持ち方についての研修会の開催などニーズに応じた取り組みを推進した。「いせ市民活動フェスティバル」は、実行委員の思いもあり内容を変更して実施したが、参加者から好評を得た。貸館業務について、前期の予約はほぼキャンセルとなり、4月15日から5月31日までの間は、市の要請により臨時休館とした。 「つながりプロジェクト」については、チャリティーイベントが中止になり積立額は少なかった。市民活動支援に向けた自主財源確保のためのコーヒー販売積立について、継続的に取り組んでいる。その一部を新年度の自主事業で有効活用したい。	施設の管理運営については、適正に行われていた。市民活動団体への支援についても、適切に行われていた。 早い時期に消毒用アルコールを入手され、市民活動団体へ提供できたのは、指定管理者の持つ機動性とネットワークによる成果だと考える。 貸館業務については、行政の利用が増えたこと等から、他の公共施設と比べると変化が少なかった。 今後も、市民公益活動促進委員会の委員等の意見を踏まえながら、「市民のためのまちづくり」が活性化するよう努めてもらいたい。

(様式4)

指定管理業務の項目別評価表

評価項目		施設名 いせ市民活動センター				
		指定管理者		市		
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由	
施設設置目的の達成	①施設の目的や基本方針の理解	A	施設の目的や基本方針を十分理解し管理を行った。	A	施設の目的や基本方針を十分理解し管理が行われていた。	
	②施設設置目的の達成度	A	施設の目的である「健康や福祉の増進」に資することができた。	A	施設の利用状況及び利用内容から施設の設置目的は達成されている。	
	③利用者数	利用者数は当初の目標を達成したか。	B	コロナウイルス感染拡大の影響により、キャンセルが増え利用者は減少した。	B	コロナウイルス感染拡大の影響に伴う、利用のキャンセルもあり、利用者は減少した。
	④運営状況	施設の供用日数・供用時間は守られたか。また、適正な施設の運営が行われたか。	A	事業計画書にそって、供用日数・供用時間は確保した。	A	適切に施設の運営が行われていた。
	⑤職員の配置状況・勤務実績	職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、業務執行体制(作業責任者・業務担当者)は明確になっていたか。	A	作業責任者、業務担当者を設定し、適正な配置による勤務体制が取れた。	A	適切な勤務体制で運営が行われていた。
	⑥意思疎通	管理運営業務全般について、市と指定管理者の責任者の間で十分な連絡調整がなされていたか。	A	業務報告や必要に応じた業務打合せを行い意思疎通を図った。	A	随時、管理運営業務などの連絡が行われていた。
	⑦各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書、点検記録、整備・修繕・事故・故障等の履歴等の各種管理記録等が整備・保管されていたか。	A	点検記録、整備・修繕等の各種管理記録を整理保管している。	A	適切に整理保管されていた。
	⑧地域の振興	地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域の振興が図れていたか。	A	広報活動や自主事業の積み上げによって、活動について市民に認知され集客も期待できるようになった。また、次世代との交流も事業に活力を与えた。	A	広報活動を通じ、多くの市民へ活動の周知が図れていた他、市民活動団体以外のまちづくり協議会等とも交流が行われていた。
	⑨使用許可等	使用許可申請が適正に行なわれていたか。	A	使用許可申請等の取扱いは、個人情報保護の立場からも慎重かつ適正に処理した。	A	適正に行われていた。
	⑩利用料金等の徴収状況	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行なわれていたか。	A	各種の帳簿はもれなく作成し、適正に徴収した。	A	徴収・還付とも適正に行われていた。
	⑪個人情報	個人情報の取扱いがきちんとなされていたか。	A	担当者により、毎月チェックを行った。また個人情報保護についての研修会も実施した。	A	適切に取り扱われていた。
	⑫法令遵守	関係法令を遵守していたか。	A	労働基準法、個人情報保護法等各種法令を理解し、遵守した。	A	各種関係法令を遵守していた。

(様式4)

指定管理業務の項目別評価表

評価項目		施設名 いせ市民活動センター			
		指定管理者		市	
		判定	評価理由	判定	評価理由
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取り組み	A	利用者からの意見を可能な限り反映させ、サービス提供に努めた。	A	利用者の利便性を高めるため、利用後にアンケートを依頼する等、意見の収集に努めていた。
	②利用者の平等な利用	A	定例会、あるいは必要に応じた職員打合せにより情報共有を行い、サービス水準の確保に努めた。	A	サービス水準の確保を図るための取り組みが行われていた。
	③適切な情報提供	A	情報誌「パルティ」の発行をはじめ、ホームページや市広報、ZTV等様々な媒体を通じて情報発信を行った。	A	情報誌「パルティ」の他、市広報やZTV等、他媒体を活用し、十分な情報発信が行っていた。
	④非常時・緊急時の対応	A	非常時のマニュアルの見直しや職員による避難訓練を実施し緊急時の対応に備えている。	A	非常時のマニュアルの見直しや年に2回、職員による避難訓練を実施しており、緊急時における対応が可能なよう十分な対応が整備されていた。
	⑤苦情解決体制及び対応	A	利用者からの意見・苦情等を受けて迅速かつ適切に処理できる体制が整っていたか。また、事故、苦情に対する対応は適切であったか。	A	適切に処理されていた。
	⑥自主事業	B	利用者ニーズに即した自主事業が行なわれていたか。	A	コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、平常時のような自主事業はできなかったが、消毒液の配布等、その時々々のニーズに応じた事業を行うことができた。
	⑦事業の評価	A	事業実施後に確認・見直しが行なわれ、次年度へつなげる取り組みがなされていたか。	B	事業終了ごとに報告書が作成されており、成果・課題の検証の場として運営委員会も年2回開催している。検証結果を踏まえてもう少し創意工夫があると良かった。
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	A	定期的に安全点検、機能確認、環境整備を行っている。	A	定期的に保守点検が行われていた他、職員による清掃活動など、環境整備にも努めていた。
	②備品等の管理	A	備品の管理・点検・保守は適切に行なわれていたか。	A	適切に管理されていた。
	③修繕業務	A	点検のよって異常が認められた場合は、速やかに修繕・交換・整備・調整等の適切な処置を講じ、その内容を記録されていたか。	A	迅速に適切な処置が講じられていた。
	④清掃業務	A	清掃は適切に行なわれていたか。	A	適切に行われていた。
	⑤防犯体制	A	鍵の管理及び防犯に対する対策、対応は適切だったか。	A	鍵は、定められたしかも施錠できる場所に保管している。